

○計画の変更申請について

1. 認定を受けた歴史的風致維持向上計画の変更

『地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律』（第7条第1項）

第5条第8項の認定を受けた市町村（以下「認定市町村」という。）は、当該認定を受けた歴史的風致維持向上計画の変更（主務省令で定める軽微な変更を除く。）をしようとするときは、主務大臣の認定を受けなければならない。

- （1）「変更申請」 計画期間や重点区域の変更、事業の追加、歴史的風致形成建造物の追加
- （2）「軽微な変更」 組織体制や協議会委員、文化財等の時点修正、事業期間や支援事業の変更

2. 計画の変更箇所一覧

区分	変更内容	変更理由
軽微	①桂城公園(大館城本丸跡)修整整備事業 ○支援事業期間の変更 令和2年度～令和4年度 → 令和3年度～令和5年度	事業実施年度の変更
軽微	②一般国道7号(長倉地区)電線共同溝整備事業 ○事業名の変更 一般国道7号(豊町地区・長倉地区・桂城地区)電線共同溝整備事業 ○事業期間の変更 平成27年度～令和3年度 → 平成27年度～令和7年度 ○事業位置の変更(計画図の変更) 大館市字長倉地内 → 大館市字豊町～長木川南地内	事業区域拡大による変更 ※資料1-2参照
変更	④主要地方道大館停車場線無電柱化推進計画事業 ○事業の追加 ※④以降の事業番号を一つずつ繰り下げ	町なみの景観保全・形成に関する事業を追加 ※右ページ参照
軽微	⑧桜櫓館(登録有形文化財)保存補修事業 ○事業期間の変更 平成29年度～令和2年度 → 平成29年度～令和3年度	事業実施期間の延長
軽微	⑨大館神明社保存補修事業 ○事業期間の変更 平成29年度～令和2年度 → 平成29年度～令和3年度	事業実施期間の延長
軽微	⑪秋田大情報発信拠点整備事業 ○支援事業期間の変更 平成29年度～令和3年度 → 平成29年度～令和5年度 ○事業期間の変更 平成28年度～令和3年度 → 平成28年度～令和5年度 ○イメージ写真から完成写真に差し替え	事業実施期間の延長・時点修正 
軽微	⑬大館神明社周辺環境整備事業 ○事業期間の変更 平成29年度～令和2年度 → 平成29年度～令和3年度	事業実施期間の延長
軽微	⑮大館城下の町名板整備事業 ○事業名の変更及び写真の差し替え 大館城下の町名標柱整備事業 ※町名板 → 町名標柱	時点修正 
軽微	⑰地域づくり協働推進支援事業(愛称:地域応援プラン) ○事業期間の変更 平成22年度～令和2年度 → 平成22年度～令和3年度	事業実施期間の延長

3. 変更申請に係る事業の追加

第6章 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

2. 歴史的風致維持向上に資する事業

(1) 大館城跡と周辺の町なみの景観保全・形成に関する事業

事業名	④ 主要地方道大館停車場線無電柱化推進計画事業
整備主体	秋田県
事業手法 (支援事業名)	無電柱化推進計画事業
事業期間	平成30年度～令和6年度
事業位置	大館市御成町地内 (重点区域内) (地図: 出典国土地理院) 
事業概要	主要地方道大館停車場線の沿線は、昭和30年、43年に二度の大火に見舞われたが復興を重ねて、まちづくりの歩みを進めてきた。この地区に市の玄関口である大館駅に近接して、大館市観光交流施設「秋田犬の里」が整備されたことから、町なみの良好な景観や快適な歩行空間を確保するため、無電柱化の整備を行う。  大館駅から続く主要地方道 大館停車場線  複数の電線が横断している 御成町二丁目商店街
事業が歴史的風致の維持向上に寄与する理由	無電柱化により、市民や来訪者は、交通結末点の大館駅や、忠犬ハチ公の生誕祭や慰霊祭が毎年行われる大館市観光交流施設「秋田犬の里」を拠点とした町歩きにおいて、安全で快適な歩行空間を通行することが可能となる。 また、その周辺市街地において、良好な景観が形成されることにより、歴史的風致の維持向上に寄与する。

大館市無電柱化推進計画図

目的

都市防災対策

通行空間の確保

景観の向上

●台風などによる電柱の倒壊、垂れ下がりの危険性がなくなります。
●電柱がなくなり景観が向上し、街並みが活性化します。
●電柱がなくなり歩道があるきやすくなります。

都市防災対策（緊急輸送路確保）

大規模災害が発生した際、道路の確保は最優先事項！！

必要性

広域防災拠点

災害拠点病院

市役所

駅

緊急輸送路

一次

二次

広域防災拠点

ベースキャンプ

長木川河川緑地

電線が地中化大館の街が美しくなります。

無電柱化とは

無電柱化の目的

無電柱化推進計画

東北地方整備局 能代河川国道事務所

一般国道7号電線共同溝整備事業
(イメージアップ看板)

	歴史的風致維持向上計画 (重点区域)
	バリアフリーマスタープラン(策定中) (移動等円滑化促進地区)
	街なみ環境整備事業 (促進区域)

大館駅前地区都市再生整備計画事業
(あきた未来づくり協働プログラム事業と連携)
・秋田犬の里、地域交流センター「大館駅」、駅前広場整備



区分	管理者	事業者	表示	名称	位置	歩道	延長(m)
実施済	市	県	①	大町山館線	大町	両	640
事業中	国	国	②	一般国道7号	長倉地区(市立病院～市役所)	両	800
			③		豊町地区(大館新橋～市立病院)	両	200
			④		桂城地区(市役所～長木川南)	両	520
事業中	県	市	⑤	大館十和田湖線	御成町3丁目・4丁目	無	580
事業中	県	県	⑥	大館停車場線	大館駅～御成町2丁目	両	590
推進計画	国	国	⑦	一般国道7号	有浦2丁目・3丁目	両	560
			⑧	大館駅前大館線	大館駅前・秋田犬の里	両	280
			⑨	中城金坂線	市役所前	両	90
融雪歩道設置済	県	県	⑩	大館十和田湖線	有浦4丁目・5丁目	両	580
			⑪	下代野下町線	有浦6丁目	片	470



御成町南地区土地区画整理事業
(都)大館中央線の整備
区画道路整備、建物・工作物移転

現状(歩道なし)

完成イメージ

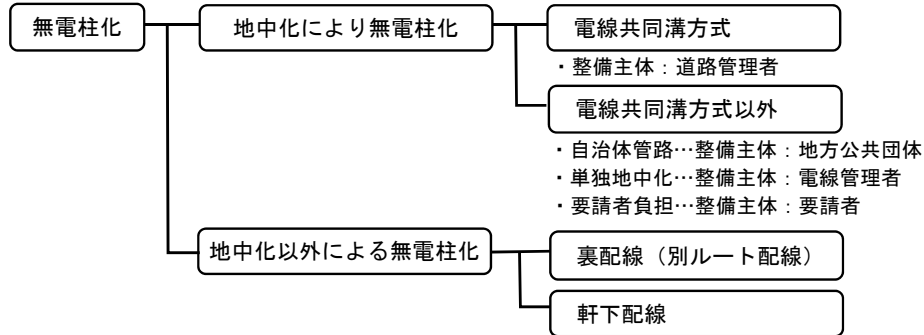
街なみ環境整備事業
歴史的風致形成建造物の保存補修
道路の美化
桂城公園(大館城本丸跡)の修景整備



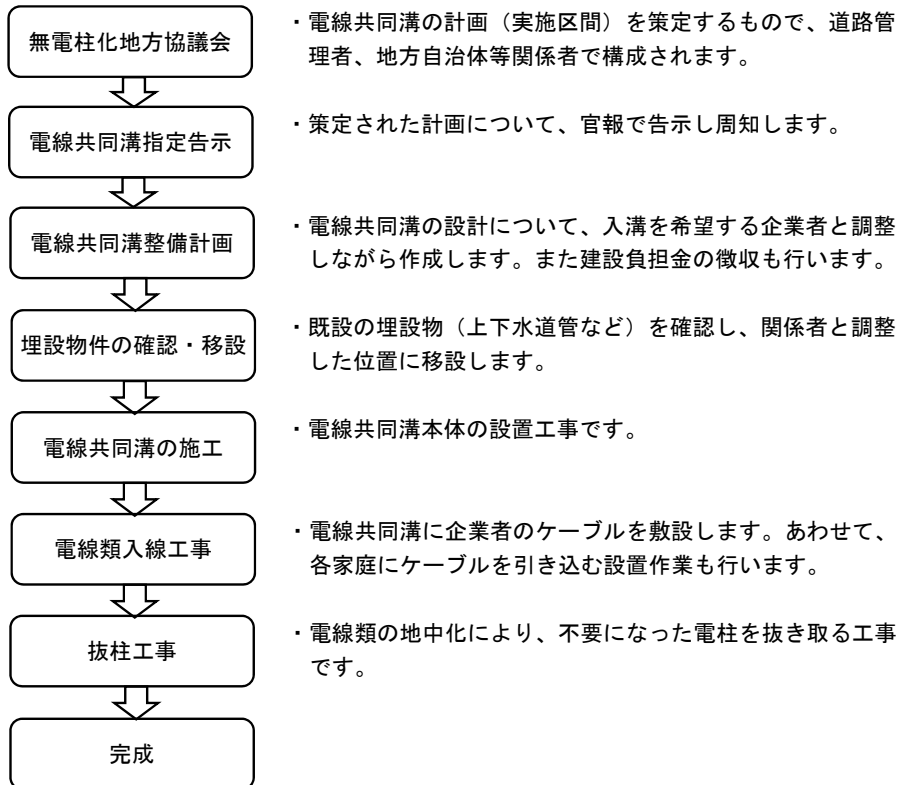
○無電柱化（電線共同溝）整備について

1. 無電柱化とは

- ・電線類地中化とは、電線および関連施設を地中に埋設することです。
- 無電柱化とは、道路上から電柱をなくすことであり、電線類地中化はその手法の一つです。



2. 無電柱化の整備手順



3. 無電柱化の効果

- (1) 道路防災性能の向上
 - ・災害時の緊急車両等の輸送路確保
 - ・電力・通信機能の確保
- (2) 通行空間の安全性、快適性の向上
 - ・道路の見通しが効き、交通の安全性の向上
 - ・お年寄りや身障者に優しい道（歩道設置の場合）
- (3) 良好な景観の形成
 - ・電線類がなくなり、美しい街なみが形成



(1) 電柱の倒壊状況

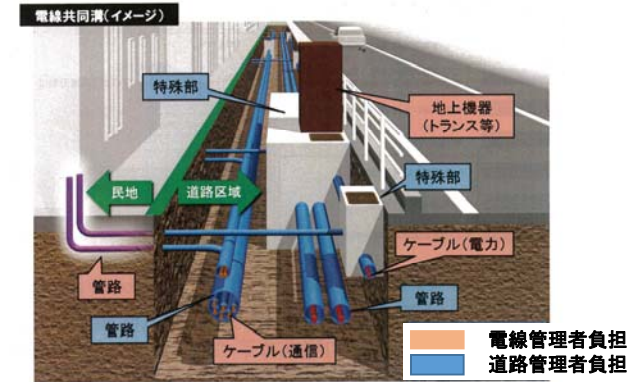


(2) 安全な歩道空間



(3) 良好な景観の確保

4. 電線共同溝のイメージ、費用負担区分（特別措置法に基づく）



5. 無電柱化に関する課題

- (1) 高い整備費用
- (2) 狭い道路の埋設箇所確保
- (3) 地上機器（トランス）の設置場所
- (4) 電力通信会社などとの調整



6. 施工事例

○弘前市仲町伝統的建造物群保存地区



整備前



整備後



地上機器を民地へ設置

歴史まちづくりの取り組み状況について(令和2年度)

(●今後の取り組み予定)

資料2-1

国(国土交通省・文化庁)	県	協議会・審議会等	市議会	具体化方策	関係者協議	取り組み状況
○令和2年6月15日 令和元年度実績進捗評価シート提出(三省庁) ○令和2年10月19日 現地視察 東北地方整備局建政部長 ○令和2年11月10日 現地視察 東北地方整備局、JR東日本 ○令和2年11月18日 歴史的建造物調査事業ヒアリング(日建設計総合研究所) ○令和2年11月30日 全国歴まち担当者WEB会議 ●令和3年2月26日予定 歴まち計画の変更認定申請(三省庁)	○令和2年4月1日 令和2年度交付申請提出(街なみ環境整備事業) ○令和2年9月16日 令和元年度繰越完了報告(街なみ環境整備事業) ○令和2年12月17日 令和3年度事業計画本要望(街なみ環境整備事業) ○令和2年12月17日 令和3年度事業計画要望(地域文化財総合活用推進事業) ●令和3年3月末予定 事業完了実績報告(街なみ環境整備事業/地域文化財総合活用推進事業)	○令和2年4月1日 協議会委員委嘱(人事異動)(能代河川国道事務所長)(秋田県都市計画課長) ○令和2年11月5日 寄附採納感謝状贈呈式(北鹿ささの会/標柱事業) ○令和3年2月2日 歴まちフォトコンテスト表彰式(応募46作品) ○令和3年2月22日 歴史的風致維持向上協議会(変更申請協議、取り組み報告) ●令和3年2月末予定 都市計画審議会(取り組み状況書面報告)	○令和2年6月17日 令和元年度事業計画説明(建設水道常任委員会) ○令和2年9月2日、3日 歴まち事業取り組み報告 歴まち事業現地視察(建設水道常任委員会) ○令和2年12月2日 歴まち事業取り組み報告(建設水道常任委員会) ●令和3年3月上旬予定 令和3年度事業計画説明(建設水道常任委員会)	○令和2年5月1日 大館神社境内整備着手 ○令和2年5月7日 桜櫓館耐震改修工事着手 ○令和2年5月14日 幸町桜並木路面美装化着手 ○令和2年8月24日 幸町桜並木路面美装化完成 ○令和2年9月30日 城下町名標柱設置完了(三ノ丸地区ほか計12基) ○令和2年11月6日 三ノ丸地区道路美装化着手(電柱統合修景・側溝修景) ○令和3年1月18日 神明社境内整備工事完成(参道美装化・駐車場舗装・手水舎改修・電線類地中化) ●令和3年2月末予定 桜櫓館耐震改修工事完成(建築・機械設備・電気設備) ●令和3年3月末予定 三ノ丸地区側溝修景工事完了 地域文化財総合活用推進事業完了 桜櫓館庭園樹木剪定完了	○令和2年6月23日 まちづくり実行委員会開催(令和2年度事業計画協議) ○令和2年6月～7月 城下町名標柱説明文考案 標柱設置箇所協議 ○令和2年7月12日 八幡神社覆屋工事竣工式 ○令和2年7月14日 どこでも博物館総会(令和2年度事業計画協議) ○令和2年7月22日 景観整備懇談会開催(国道7号電線共同溝事業) ○令和2年10月23日 観光物産情報会議(街歩きデジタルマップ運用協議) ○令和2年10月～11月 道路美装化・桂城公園整備(庁内作業部会) ○令和2年11月4日～5日 シビックプラザ醸成事業打合せ(相模女子大) ○令和2年11月10日 上町町内会と意見交換(道路美装化、蛇柳保全) ○令和2年11月18日 歴まち連携取り組み打合せ(JR東日本つがる運輸区)	○令和2年5月7日～ 第3回歴まちフォトコンテスト募集 ○令和2年7月12日～9月22日 企画展「発掘！大館城跡～令和元年度発掘調査成果展」 ○令和2年7月13日 有浦小6年(地域社会学習) ○令和2年8月3日～5日 国情学院高2年(就業体験) ○令和2年8月17日 弘前学院大2年(インターンシップ) ○令和2年8月17日～19日 相模女子大現地調査(大葛) ○令和2年9月26日～27日 生涯学習フェスティバル ○令和2年10月4日～7日 相模女子大ショートムービー作成(大葛) ○令和2年10月25日 城門跡巡り(文化財保護協会) ○令和2年10月30日 鳳鳴高1年(出前講座) ○令和2年11月5日 国情学院高2年(探求講座) ○令和2年11月7日 長走風穴オンラインツアー(博物館) ○令和2年11月11日 桜櫓館耐震改修現場研修会(まちづくり実行委員会) ○令和2年11月14日 鳥潟会館オンラインツアー(博物館) ○令和3年1月23日、2月13日 3月6日(オンライン講座/博物館) 小坂町立総合博物館郷土館共催 ●令和3年3月下旬 相模女子大ショートムービー 上映イベント開催
出前講座等の開催						
	7月13日 (有浦小地域社会学習/ 城下歴まち散歩)	8月3日～5日 (国際情報学院高校/ 就業体験)	9月26日～27日 (生涯学習フェスティバル/ 歴まち取り組みパネル展示)			
具体化方策に向けた関係者との協議						
	7月14日 (どこでも博物館総会)	7月22日(景観整備懇談会/ 国道7号電線共同溝整備)	11月10日(道路美装化・ 蛇柳保全意見交換/上町町内)			
歴まちに関連した取り組み状況等						
	7月12日 (八幡神社覆屋建替竣工式)	11月5日 (感謝状贈呈式/ 標柱寄附・北鹿ささの会)	10月4日～7日 (相模女子大/ ショートムービー作成・大葛地区)	11月11日 (まちづくり実行委員会/ 桜櫓館耐震改修現場研修会)	11月14日 (鳥潟会館オンラインツアー/ リーフレット)	

鳥潟会館オンラインツアー

紅葉の季節の櫓を現地からオンラインでお届けします。
鳥潟会館の建物や庭園の魅力も解説します。

○歴史まちづくりフォトコンテストの結果について

1. 応募ポスター

2. 応募期間

・令和2年5月7日～11月13日

3. テーマ

・残していきたい大館の風景

4. 応募総数

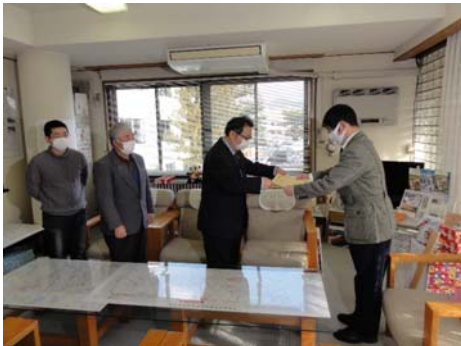
・46作品

5. 審査方法

大館市歴史的風致維持向上協議会委員の皆様に、応募作品の中から1位(5点)、2位(3点)、3位(1点)を選択いただきました。合計点が多い順に、歴まち大賞(1作品)、歴まち賞(2作品)を決定しました。

6. 表彰式

・令和3年2月2日開催



市長から表彰状と副賞の授与



左から藤嶋さん、富樫さん、安保さん

7. 受賞作品

(1) 歴まち大賞

安保 邦夫さん

(点数：30点)



「星夜に輝く」(ニプロハチ公ドーム)

(2) 歴まち賞

富樫 弘さん

(点数：24点)



「松峰神社の参道 朝霧」(松峰神社)

歴まち賞

藤嶋 優子さん

(点数：20点)



「大館八幡神社の元旦」(大館八幡神社)

具体化方策の実績・計画【街なみ環境整備事業(第Ⅰ期計画:平成29年度～令和3年度)】

資料3

	事業 期間	対象事業	対象施設	事業内容	事業者/ 直接・間接	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	資料
1	H29 ～ R3	歴史的風致形成 建造物整備	桜櫓館	・用地、建物購入 ・耐震改修工事 ・庭園樹木剪定 ・外構工事	市/ 直接	・敷地面積確定測量 ・建物補償調査 ・不動産鑑定評価(単独)	・用地、建物購入 ・耐震診断予備調査	・耐震診断 ・耐震改修実施設計	・耐震改修工事 ・耐震改修工事監理 ・耐震改修設計監理 ・庭園樹木剪定(単独) ・備品搬出搬入(単独)	・木塀改修工事 ・駐車場舗装工事 ・通路修景工事 ・竹垣新設工事	資料 4
2	H29 ～ R5	国土交通大臣が必要 と認める事業 (公共施設修景整備)	・幸町地区 ・三ノ丸地区 ・八幡地区 ・寺町地区 ・神明地区	(道路美装化) ・電柱統合修景 ・側溝布設替 ・路面舗装美装化	市/ 直接	(幸町地区) ・現況測量 ・道路修景実施設計 ・桜並木生育診断等 ・土壌調査(単独)	(幸町地区) ・植樹帯再構築 ・路側側溝布設替 ・桜並木剪定(単独)	(幸町地区) ・電柱統合修景 ・路面舗装美装化 ・桜並木土壌改良(単独) (三ノ丸地区) ・現況測量	(三ノ丸地区) ・電柱総合修景 ・路側側溝布設替	(三ノ丸地区) ・側溝修景/路面美装化 (上町～八幡地区) ・現況測量 ・電柱統合/側溝修景 (神明地区) ・現況測量 ・電柱統合/側溝修景	資料 5
3	H30 ～ R3	国土交通大臣が必要 と認める事業 (公共施設修景整備)	城下町名標柱 整備	多言語翻訳 QRコード付き標柱設置 (どこでも博物館と連携)	市/ 直接		(中城地区ほか) ・大館城門跡(7基) (幸町地区) ・料亭(4基)	(上町地区ほか) ・城下町名地名(10基) ・寺院(1基) (幸町地区) ・料亭(1基)	(三ノ丸地区ほか) ・城下町名地名(12基) ・寄贈プレート作成(単独)	(寺町地区ほか) ・城下町名・地名(7基) ・寺院(5基)	資料 6
4	R1	効果促進事業 (地区施設整備)	三ノ丸地区 駐車場	三ノ丸地区駐車場 舗装工事	市/ 直接			(三ノ丸地区) ・駐車場舗装工事 ・境界確定測量(単独)			
5	R3 ～ R5	効果促進事業 (公共施設修景)	桂城公園	・修景基本計画策定 ・修景実施設計 ・公共施設修景工事	市/ 直接					・桂城公園修景基本計画 策定業務 (お堀土塁現況測量含)	資料 7
6	H29 ～ R1	歴史的風致形成 建造物整備(間接)	大館八幡神社 (拝殿・幣殿)	・基本設計 ・拝殿幣殿改修実施設計 ・拝殿、幣殿改修工事 ・工事監理業務 ・消防用設備工事	宗教法人 八幡神社/ (間接)	・建造物群現況調査 ・建造物群基本設計	・拝殿、幣殿改修 実施設計	・拝殿、幣殿改修工事 ・消防用設備工事 ・工事監理業務			資料 8
	H30 ～ R1	(文化庁補助事業) 防災・耐震対策重点 強化(防災施設等) 事業	大館八幡神社 (覆屋)	・覆屋建替実施設計 ・覆屋建替工事 ・工事監理業務	宗教法人 八幡神社/ (間接)		・覆屋建替実施設計	・覆屋建替工事 ・工事監理業務			
7	H29 ～ R3	歴史的風致形成 建造物整備(間接)	大館神明社	・境内全体測量 ・境内整備実施設計 ・曳山車通路整備 ・駐車場整備 ・参道美装化	宗教法人 神明社/ (間接)	・境内全体測量 ・本殿基礎実施設計	・本殿盛土基礎擁壁 改修工事 ・境内整備実施設計	・本段玉垣改修 ・曳山車通路整備 ・駐車場整備 ・支障木伐採石碑移設 ・支障電柱移設	・曳山車通路、駐車場 舗装工事 ・手水舎改修工事	・照明電気設備工事 ・水井戸掘削工事 ・境内修景整備工事	資料 9
一 財	R1 ～ R4	文化庁補助事業に伴う 活動を支援し、歴史まち づくり事業の推進を図る	歴史的建造物 趣のある街並み	・歴史的建造物調査報告 ・趣のある建造物調査 ・神社等の補修計画提案 ・研究発表会の開催	大館歴史的 建造物研究 会			・料亭末廣建造物調査 ・比内地域建造物の実態 調査 ・高山豊山稻荷神社 補修計画提案	・麓邸建造物調査 ・田代地域、大館南、十二 所地区建造物の実態調査 ・老犬神社補修計画提案 ・桜櫓館改修現場研修会	・桜櫓館改修報告書 ・歴史的建造物調査 ・地域別歴史的建造物の 実態調査 ・神社等補修計画提案	資料 10
※交付金は、対象事業費の1/2 ※合併特例債は、3.城下町名標柱と 6.7.間接経費を除く ※6.7.間接経費は、補助対象経費の 1/2を補助 ※令和2年度は精算見込み、 令和3年度は配分により変更あり			事業費(事務経費除く)		441,682	12,356	89,180	84,422	118,999	136,725	単位: 千円
			補助対象事業費		416,252	11,400	88,000	79,760	110,732	126,360	
			社会資本整備総合交付金		208,126	5,700	44,000	39,880	55,366	63,180	
			合併特例事業債(充当率95%)		154,100	0	35,900	23,300	39,500	55,400	
			一般財源		79,456	6,656	9,280	21,242	24,133	18,145	
			全体事業計画(約700,000千円)		進捗率	1.8%	14.5%	26.6%	43.6%	63.1%	

○歴史的風致形成建造物整備（国登録有形文化財桜櫓館）

1. 整備スケジュール

年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
事業内容	用地測量 補償調査	用地建物購入 実地調査	耐震診断 実施設計	耐震改修工事	外構修景工事

2. 耐震改修工事施工状況（令和 2 年度）



外部足場組



床下基礎コンクリート打設



新設補強柱梁組



北側外壁下見板復元



2階壁解体



2階壁補強



檼屋根野地板(腐食状況)



屋根下地撤去



屋根葺替え(一文字)



耐震金物取付



大広間鉄骨梁補強



2階天井復旧



外壁漆喰塗仕上げ



外部復元完了(東側)

外部復元完了(北側)
サイディング張り→下見板張り

3. 耐震改修工事後の開館時間等の変更点（令和 3 年 4 月 1 日～）

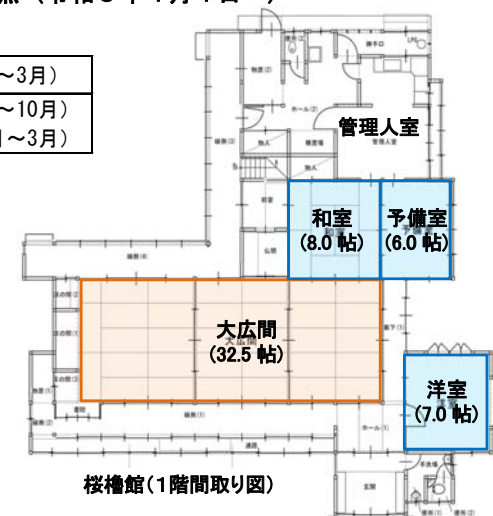
(1) 開館時間（貸館・見学）

変更前	午前10時～午後4時（4月～3月）
変更後	午前10時～午後5時（4月～10月） 午前10時～午後4時（11月～3月）

(2) 貸館部屋

変更前	大広間（32.5帖）
変更後	大広間（32.5帖） 和室（8.0帖） 洋室（7.0帖） 予備室（6.0帖）

凡例	
変更前	オレンジ色
追加	青色



4. 外構修景整備計画（令和 3 年度）

（新庁舎側入口）



外構修景整備内容	
木堀改修工	木堀改修工
竹垣フェンス新設工	竹垣フェンス新設工
駐車場舗装工	駐車場舗装工
敷地通路新設工	敷地通路新設工
庭園排水工	庭園排水工
庭園玉砂利敷工	庭園玉砂利敷工
案内板改修工	案内板改修工
石灯笼撤去処分	石灯笼撤去処分
庁舎外構フェンス(済)	庁舎外構フェンス(済)



既存の大和塀は、老朽化により傾いており、また閉塞感があるため、歴史的建造物を外から見せる観点から、縦格子(ルーバー)に改修



郵便局事務室が見えるため、目隠用の竹垣フェンスを設置



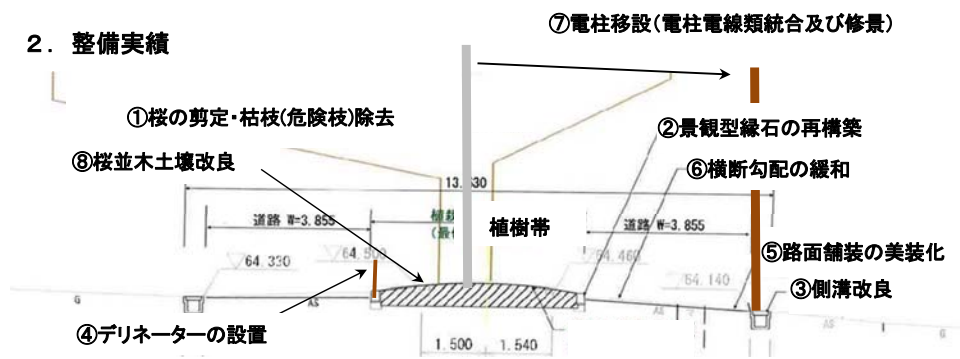
正面入口や新庁舎側入口から玄関まで、来訪者通路を確保

○道路美装化【市道幸町1号線桜並木通り修景工事】

1. 整備スケジュール

平成29年度	桜並木生育診断・土壌調査 道路現況測量
平成30年度（緑越）	桜並木剪定・支障枝切り落とし 側溝布設替え・植樹帯再構築
令和元年度	電柱電線類統合移設・修景整備 桜並木土壌改良
令和元年度（緑越）	路面舗装美装化

2. 整備実績



3. 路面美装化（施工状況・完成写真）



薄層カラー舗装（樹脂系すべり止め舗装）
庵治石使用（クールグレー）

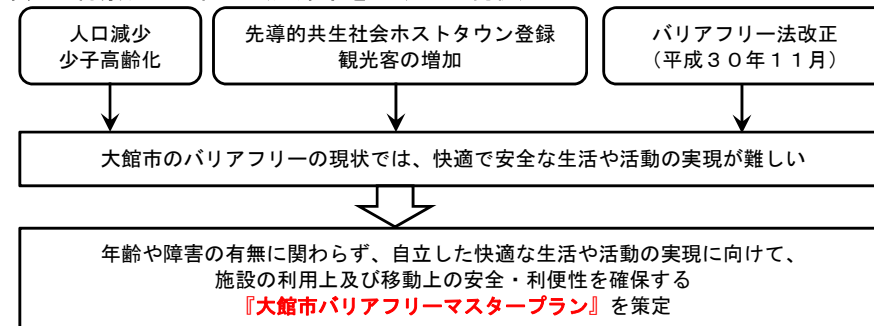


新富町の桜並木
大正3年(1914)、大正天皇の即位記念に植樹
料亭組合、地元住民が大事に守り育てている景観

○バリアフリーマスタープランとの連携

資料5

1. 策定の背景および目的（大館市をとりまく現状）



2. バリアフリーに関する地域ニーズ

外出しやすいまちづくりの推進に必要な項目（令和2年地域福祉計画アンケート）

①建物(入口、階段など)や道路の段差を解消	50.7%
②歩道や道路の障害物(看板、放置自転車、電柱等)を除去	46.1%
③子どもや子どもづれの家族が安全・安心に遊べる場の整備	37.7%
④まちの中に車イスのまま利用できるトイレを増加	37.4%
⑤多様な人が気軽に立ち寄り、集うことができる場の整備	36.4%
⑥施設や病院等のスロープ化や、エレベーターなどの設置	35.7%
⑦車イスのまま乗降できる超低床バスやリフト付バスの運行	32.2%
⑧赤ちゃん用の補助席やベビーシートが設置されたトイレの整備	24.7%
⑨障がい者用の駐車場の確保	21.4%
⑩点字ブロックや視覚障がい者用の信号機の増設	20.3%

3. バリアフリーまち歩き点検

(1) まち歩き点検、ワークショップ（令和2年10月23日実施）



(2) ワークショップでの意見

- ①歩道の傾きや段差が多く、車イスでの移動が困難であった。
- ②グレーチング幅が大きく白杖や車イスのタイヤがはまり危険な箇所がある。
- ③点字ブロックが剥がれている箇所が多い。
- ④トイレの入り口が狭く、車イスの方が利用しづらい。
- ⑤まち歩き点検は障害の理解を深める機会となる。

- 人口減少、少子高齢化などの課題への対応
- 公共交通の利便性の向上
- まちづくり政策、事業との整合
- 心のバリアフリーの推進

○大館城下町名標柱整備計画

資料6

1. どこでも博物館（史跡標柱整備）との連携継続

令和2年7月14日開催「どこでも博物館総会」（一部抜粋）

- (1) 標柱を巡る散歩を企画し、もっと活用してほしい
- (2) 臨場感のある案内人の説明が素晴らしかったため、案内人養成も必要である
- (3) 情報発信が必要なため、ホームページや地元紙に掲載してほしい
- (4) 歴史に詳しく無い方も興味を持てる魅力を伝える必要がある
- (5) 近隣自治体で世界遺産登録があるので、遺跡箇所にも設置すべきである
- (6) 郊外に設置した標柱から、次に巡りたい標柱への案内を検討してほしい

2. 令和2年度までの設置実績及び令和3年度設置予定（47基）

NO	平成30年度(繰越)	NO	令和元年度	NO	令和2年度	NO	令和3年度
	大館城門跡(7箇所)	45	旧料亭多美家	57	三ノ丸	69	桜町
34	大館城大手門跡	46	遍照院	58	三ノ丸の坂	70	谷地町
35	大館城東門跡	47	金坂の坂	59	田町	71	風呂屋町
36	大館城西門跡	48	穴門の坂	60	横町	72	新町
37	大館城穴門跡	49	八幡町	61	長倉町	73	大町
38	大館城搦手門跡	50	金坂町	62	馬喰町	74	鍛冶町
39	大館城中城門跡	51	古川町	63	中町	75	足軽町
40	大館城虎門跡	52	久保町	64	柳町	76	玉林寺
	歴史的建造物(4料亭)	53	土手町	65	大工町	77	浄応寺
41	料亭北秋倶楽部	54	上町	66	向町	78	蓮荘寺
42	料亭末廣	55	赤館町	67	裏町	79	宗福寺
43	旧料亭吉野家	56	部垂町	68	片町	80	古神明社
44	旧料亭濱家						

3. 標柱設置事業に対する指定寄附について

- (1) 寄附申込者 北鹿ささの会 代表 宮原 文彌
- (2) 寄附の履歴

年度	NO	設置箇所
平成28年度	8	錦神社
	17	西木戸神社
平成30年度	29	大館神明社
	33	忠犬ハチ公
令和元年度	34	大館城大手門跡
令和2年度	57	三ノ丸
	59	田町
	64	柳町



標柱寄贈プレート設置状況(No.59 田町/交差点)

4. 街歩きデジタルマップとの連携（令和2年4月から運用開始）

- (1) 地域連携DMO秋田犬ツーリズム、大館商工会議所、観光協会、食の祭典協議会、旅行会社、デザイン会社、北秋田市、小坂町と連携
- (2) イラストマップや古地図の範囲において、GPS機能（現在地表示）と連動
- (3) 訪れたい場所をカテゴリー別に検索し、掲載情報の閲覧が可能
- (4) 歴史カテゴリーを選択すると、どこでも博物館のホームページへリンク
- (5) 広域マップ・グルメマップ・城下絵図・昭和8年古地図・バスマップを掲載



どこでも博物館標柱(カテゴリー別)



イラストマップデザイン/ランドマークピン(一部抜粋)

5. 北鹿新聞社連載「水彩画でつづる大館市」との連携

- (1) 田村 まさよし氏プロフィール
大館市（旧田代町）山田生まれ
青森県三戸町にアトリエを構えて活躍（日本表意美術協会理事）
- (2) どこでも博物館ホームページに水彩画を掲載
幸町地区料亭5軒、寺町通りのお寺、城下の町割りなど



旧料亭吉野家(標柱設置・掲載完了)



玉林寺(令和3年度標柱設置予定)

○桂城公園（大館城本丸跡）修景整備計画

1. 事業趣旨

大館城本丸跡は、堀と土塁の一部が往時の面影を残しています。
新庁舎との調和や景観の一体化を図り、城址公園にふさわしい景観形成を目指します。
堀や土塁の修景整備を行うとともに、更なる賑わいの拠点となる公園の整備を行います。

2. 桂城公園の概要

- (1) 名称種別 桂城公園（近隣公園）
- (2) 面積 27,000 m²
- (3) 供用開始 昭和31年10月15日

3. 過去の公園整備状況



複合遊具更新(H23 年度)



噴水改築(H25 年度)



園路改築(H25～26 年度)



落橋防止装置設置(H26 年度)



外周フェンス修景(H27 年度)



北側階段の改修(H29 年度)

4. 近年の修景活動状況



桜樹木剪定



桜土壌改良

地元小学生による
御礼肥(おれいごえ)

堀内部の葦の刈払い



土塁斜面の不用木除去

地元町内会による
清掃活動(通年)

新庁舎とシロヤナギ

5. 公園修景基本計画策定計画図（令和3年度）



6. 公園修景基本計画策定スケジュール（令和3年度）

業務内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1.現状・課題の分析												
2.整備方針の検討												
3.現況測量(堀・土塁)												
4.基本計画作成												
5.ワークショップ												
6.関係機関協議												
7.概算事業費算定												
8.報告書作成												



秋田犬本部展覧会

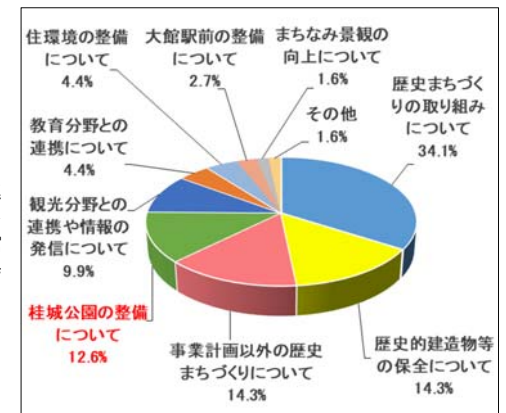


桜まつり

7. 歴史まちづくりに関して、ご意見の自由記述回答（平成29年2月実施）

（桂城公園の整備について）

桜やシロヤナギ、お堀などを活かし整備を進めてほしいご意見のほか、庁舎建設に合わせ多様なイベント開催を期待する声や、歴史資料館や内堀、穴門などの再現を望む声、日常の維持管理を充実すべきとのご指摘がありました。



○歴史的風致形成建造物整備（重要文化財八幡神社）

1. 覆屋完成竣工式（令和2年7月12日）



2. グーグル・ストリートビューでの公開

（1）公開の目的

市唯一の重要文化財を保護する覆屋が令和2年3月に完成したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、本殿の拝観を中止している状況から、福原宮司さんが多くの方々にインターネット上で覆屋の内観を自由に見学できるよう公開した。

（2）ストリートビューとは

「Google」が提供する地図情報サービス「Googleマップ」の機能の一つで、パソコンやスマートフォンの画面上から、道路沿いの風景や、建物内などを見ることができる。

大館八幡神社 本殿
ストリートビュー - 360度公開

大館市の大館八幡神社（重要文化財）は、国の重要文化財指定されている本殿（正八幡宮）に、重要文化財指定されていない本殿（正八幡宮）の内部を、インターネット上で公開（ストリートビュー）し、多くの方々にインターネット上で覆屋の内観を自由に見学できるよう公開した。

国重文「自宅」で気軽に

大館八幡神社 新覆屋内、360度公開

大館市の大館八幡神社（重要文化財）は、国の重要文化財指定されている本殿（正八幡宮）に、重要文化財指定されていない本殿（正八幡宮）の内部を、インターネット上で公開（ストリートビュー）し、多くの方々にインターネット上で覆屋の内観を自由に見学できるよう公開した。

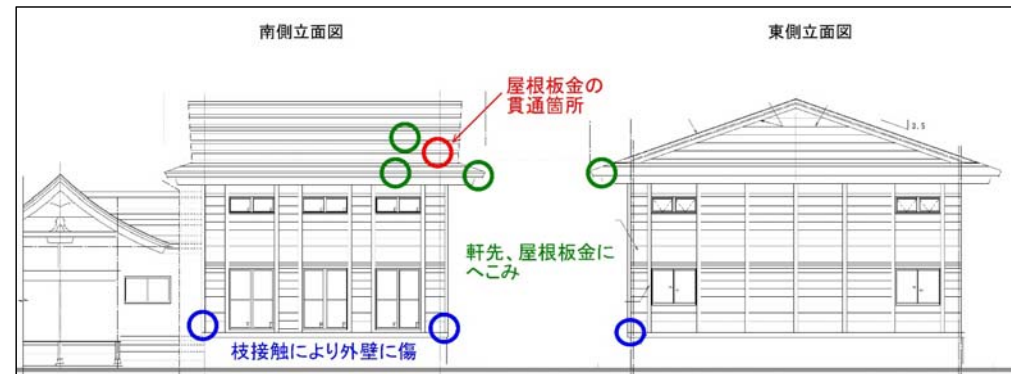
令和2年12月8日（北鹿新聞記事）

3. 落雷倒木による覆屋のき損及び復旧（報告）

（1）経過報告

- ①令和2年11月13日 境内敷地の樹木（スギ）に落雷→中央付近に亀裂発生
地元森林組合に伐倒依頼→段取りの都合で16日に作業予定
- ②令和2年11月16日 八幡神社から警察署、消防署に強風のため倒木のおそれありと通報
※強風により亀裂から倒木し、覆屋被災（重要文化財に被害なし）
- ③令和2年11月17日 覆屋請負業者により屋根板金と屋根裏の構造体を確認
※屋根板金と野地板1箇所貫通、数力所のへこみ被害（構造体被害なし）
※一部電気系統の被害を受けたため、電気業者により復旧完了
⇒秋田県文化財保護室、市歴史文化課に被害報告（第1報）
- ④令和2年11月20日 文化庁にき損報告
- ⑤令和2年11月21日 補修作業着手
- ⑥令和2年12月23日 補修作業完了 ※加入保険適用可
- ⑦令和3年1月12日 文化庁へ復旧報告

（2）被害状況図



（3）被害状況及び復旧状況写真



○歴史的風致形成建造物整備（大館神明社）

1. 整備スケジュール

- (1) 平成29年度 本殿基礎補修実施設計、境内測量設計
- (2) 平成30年度 本殿盛土基礎補修工事、境内整備実施設計
- (3) 令和元年度 本殿玉垣改修工事、曳山車通路及び広場を兼ねた駐車場整備
- (4) 令和2年度 手水舎改修ほか建築工事、参道美装化及び駐車場舗装工事
- (5) 令和3年度 照明灯電気設備工事、水井戸掘削工事、境内修景整備（予定）

2. 大館神明社例祭（令和2年9月10日～11日）

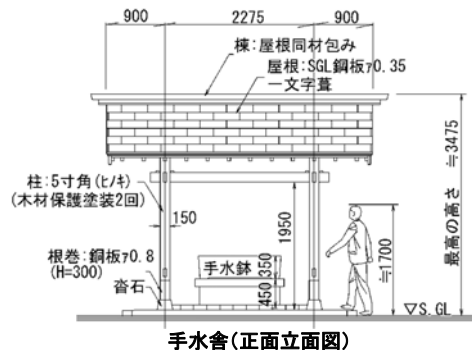


例祭の神事は例年どおりに挙行
コロナ感染拡大防止のため、御神輿巡行や曳山車運行などは中止



境内での奉納演奏と稚児行列

3. 手水舎改修ほか建築工事（令和2年度）



手水舎(完成写真)

4. 参道美装化及び駐車場舗装工事（令和2年度）



完成イメージパース図
(加賀谷時代氏より大館神明社に寄贈)



曳山車通路及び参道美装化(完成写真)

5. 参道美装化及び駐車場舗装工事施工状況（令和2年度）



古四王神社解体



堀壁補修(化粧型枠コンクリート擁壁)



ボックスカルバート設置(辛丑橋)



境内排水工(落蓋側溝)



地先境界ブロック設置



駐車場アスファルト舗装工



参道美装化(平板敷工)

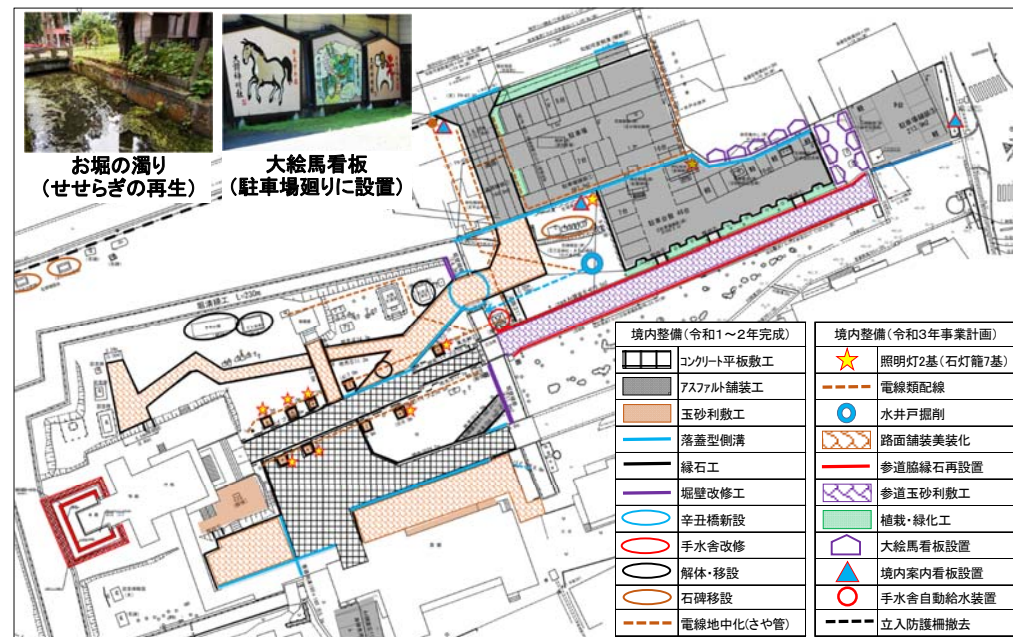


耐火レンガ設置(お焚き上げ場)



電線類地中化(さや管埋設)

6. 境内修景整備計画（令和3年度）



○地域文化財総合活用推進事業（文化庁補助ソフト事業）

1. 事業趣旨

近年の人口減少や少子高齢化により、歴史的風致の大館神明社例祭奉納行事をはじめとする地域の文化遺産の次世代への継承が危ぶまれています。

この課題解決のため、大館市歴史的風致維持向上計画に基づき、地域の文化遺産の継承、後継者の育成及び文化遺産を活用した地域活性化を図ります。

2. 事業期間 平成30年度～令和4年度（5年間）

3. 事業主体 文化遺産活用まちづくり実行委員会

大館郷土芸能保存会
大館・北秋田建築士会
大館ばやし保存会
大館神明社例祭余興奉納実行委員会

4. 活動実績及び活動計画（平成30年度～令和3年度）

	活動事業名 (事業区分)	平成30年度 (活動実績)	令和元年度 (活動実績)	令和2年度 (活動報告)	令和3年度 (活動計画)
①	文化遺産ホームページ作成(情報発信)	ホームページ作成	英語版ホームページ作成	中国語版ホームページ作成	
②	文化遺産パンフレット作成(情報発信)	日本語版作成	リーフレット等作成 (英語・中国語)	デジタル端末閲覧 ホームページ掲載	
③	ヘリテージマネージャー育成(人材育成)	養成講座13回 開催26人修得	ステップアップ講座 シンポジウム開催	ステップアップ講座 継続(活動中)	ステップアップ講座 継続
④	秋田祭囃子シンポジウム開催(普及啓発)	祭囃子シンポジウム 開催	祭語り講演会 開催	講演会等継続開催 ※コロナ禍で中止	
⑤	大館囃子教則・神明社映像記録(記録作成)	映像記録・編集		神明社例祭映像記録 ※コロナ禍で中止	神明社奉納各講 独自伝承曲CD製作
⑥	大館囃子講習会開催(後継者養成)	講習会9回開催 370人参加	講習会9回開催 422人参加	講習会継続開催 ※コロナ禍で中止	講習会継続開催

※ヘリテージマネージャーは、建築の専門家(建築士等)で、歴史文化遺産の保全活用の手法を修得した者
※令和2年度は、コロナ禍の影響を踏まえ、オンラインなどでの活動を関係機関と協議し令和3年度に反映



大館市桜橋館耐震改修現場研修会

ヘリテージマネージャースキルアップ講座(令和2年11月11日)



講演会(山辺豊彦氏)

○歴史的建造物調査報告書作成委託（市単独事業）

1. 事業趣旨

平成30年度にヘリテージマネージャー養成講座にて、知識を修得した会員から構成する団体から、歴史的建造物の保全活用や、まちなみ景観等についてご助言をいただきながら、歴史まちづくり事業の推進に向け一緒に取り組んでいきます。

2. 事業期間 令和元年度～令和4年度（4年間）

3. 事業主体 大館歴史的建造物研究会（令和元年7月1日設立）

4. 活動計画

(1) 歴史的建造物調査報告書作成

歴史的風致形成建造物指定候補の料亭について、建造物の調査を行い、価値を検証した報告書の提供により、指定の根拠として活用が可能となります。

(2) 歴史的建造物地域別調査

重点区域外にある歴史的建造物の調査した資料について、ガイドブック作成時に活用が可能となります。

(3) 歴史的建造物保存調査・提案

地域にある神社について、調査を行い、必要に応じて補修計画等の提案が可能となります。

歴史的建造物調査「麓邸」
(令和2年9月29日)補修提案調査「老犬神社」
(令和2年11月7日)

A-1	築年代:不明	木造2階建	会社事務所	A-2	築年代:不明	木造一部2階建	住宅
かなり痛んでいるが地域では貴重な建築物で、雄大な面影を残している。				建てられた当時のまま残されていると思われる。			

田地域域の歴史的建造物調査報告書の一例(令和2年10月17日調査)